

奈良文化財研究所 本庁舎

施設案内

本庁舎の建設にあたっては、発掘調査により発見された条坊遺構の保存を図るため、当初設計から大幅な設計変更をおこないました。

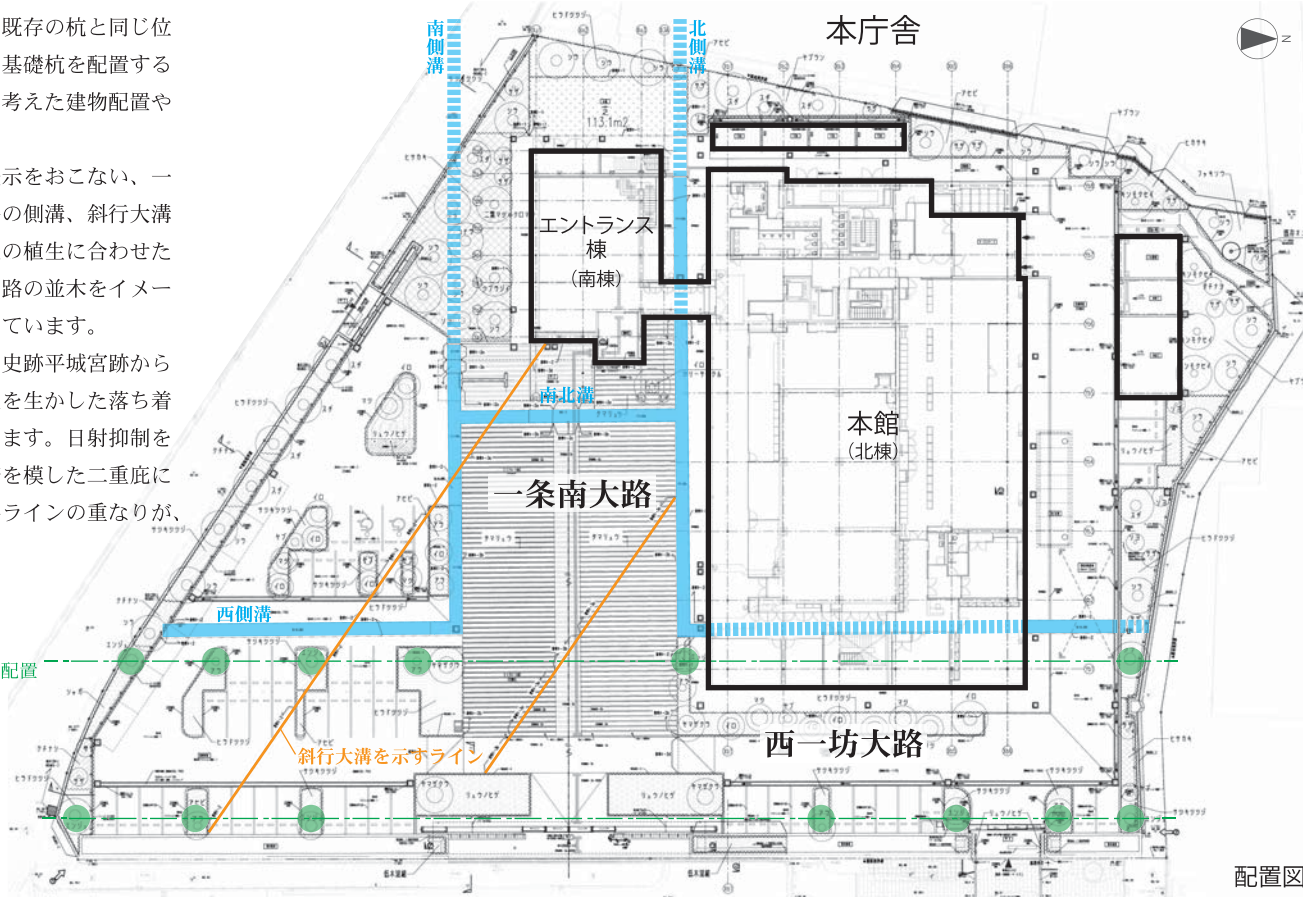
条坊遺構のある位置には地下階を設けない、一条南大路上の既存の杭と同じ位置にエントランス棟の基礎杭を配置する等、遺構保存を中心に考えた建物配置や構造となっています。

屋外空間には遺構表示をおこない、一条南大路と西一坊大路の側溝、斜行大溝を表現しました。周辺の植生に合わせた樹種を選び、西一坊大路の並木をイメージした樹木の配置としています。

建物の外観は、特別史跡平城宮跡からの眺望に配慮し、素地を生かした落ち着いた色調に統一しています。日射抑制を兼ねた深い軒や、裳階を模した二重庇によって構成される水平ラインの重なりが、意匠上の特徴です。

大路の並木をイメージした高木配置

斜行大溝を示すライン

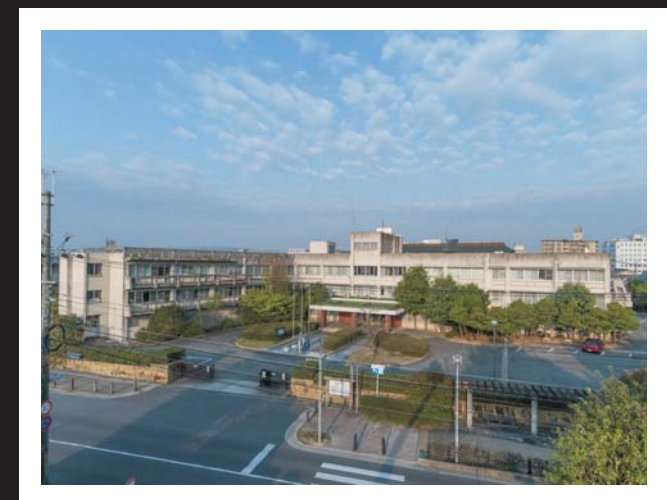


配置図



建物概要

建物名称	奈良文化財研究所本庁舎
所在地	奈良県奈良市二条町二丁目9番1号
敷地面積	8,878.94㎡
建築面積	2,812.45㎡
延床面積	11,387.06㎡
階数	地上4階・地下2階
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造（鉄骨造併用構造） 杭・直接基礎併用
最高高さ	14.99m（15m高度地区）
設計	株式会社日本設計、株式会社総合設備計画
監理	株式会社内藤建築事務所
施工	株式会社鴻池組、不二熱学工業株式会社、 株式会社トーエネック
工費	総額約60億円
工期	2016年5月16日～2018年3月30日



1F

所長室	
応接室	
図書資料室	123
共通研究室 1～2	118～119
Meeting Room 1～2	121～122
図面保管庫	120
研究支援推進部	
研究支援推進部長室	113
総務課	114
連携推進課	114
研究支援課	114
企画調整部	
企画調整室	112
展示企画室	112



エントランスホール (展示エリア)



来賓室

文化財収蔵庫

古文書・ガラス乾板・写真フィルム
金属器・木簡・土器等・木器・図面
(国宝・重要文化財を含む)



保存処理済木簡収蔵庫



貴重典籍類の収蔵庫

文化財用高エネルギーX線CT装置

- 文化財精密非破壊解析用
- 最大エネルギー 950keV
(医療用CTの約10倍)



B119 考古資料分析調査室

地下書庫

収蔵総冊数 約47万冊
 ・B1F 集密書架 約11万冊
 ・B2F 2層目 集密書架 約24万冊
 ・B2F 1層目 固定書架 約12万冊



B211 書庫



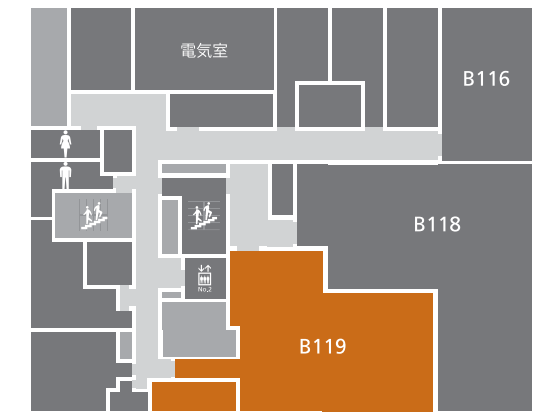
412 研修用実験室

4F

会議室 1～2	414～415
研修用実験室	412
研修用自習・準備室	413
企画調整部	
企画調整部長室	416
文化財情報研究室	419
国際遺跡研究室	418
データ入力室	417
京大連携大学院事務室	420

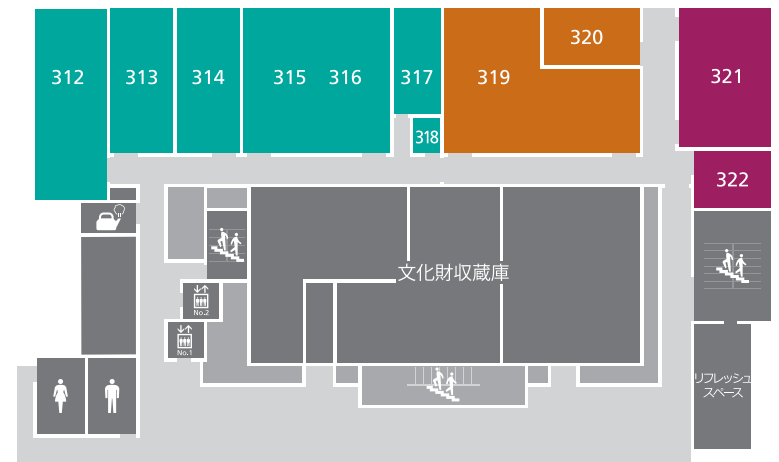
B1F

図面保管庫	B116
書庫	B118
埋蔵文化財センター	
考古資料分析調査室	B119



3F

文化遺産部	
文化遺産部長室	317
歴史研究室	312
建造物研究室	313
景観研究室	315
遺跡整備研究室	316
調査室	314
都城発掘調査部	
学報編集室	321
飛鳥藤原地区・	322
飛鳥資料館分室	
埋蔵文化財センター	
埋蔵文化財センター長室	320
埋蔵文化財センター	319
遺跡・調査技術研究室	319



リフレッシュスペース (3階)

B2F

書庫	B211
----	------



201 大会議室

2F

副所長室	221
共通研究室 3	222
大会議室	201
都城発掘調査部	
都城発掘調査部長室	220
考古第一研究室	216
考古第二研究室	217
考古第三研究室	218
史料研究室	215
遺構研究室	212
遺構製図室	213
平城当番室長室	214
遺物製図室	219

エレベーター
 階段
 給湯室
 喫煙所
 多目的トイレ
 女子トイレ
 男子トイレ
 自動販売機

